Information
No.2014-16 Date 2014.6.16
BML

2014年版「総合検査案内」改訂に関するお知らせ

謹啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社 2014年版「総合検査案内」につきまして、掲載情報の改訂の他、先生方のご要望・ご意見を反映させていただくよう見直しを行いました結果、次のように変更させていただくことになりましたのでお知らせ申し上げます。
何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹 白

記

2014年度版「総合検査案内」の主な改訂ポイント

- ヘモグロビンA1c（HbA1c）につきまして、日本糖尿病学会の国際標準化推進の方針に基づき、JDS値の併記項目を削除し、NGSP値の項目記載に統一いたしました。
- 薬剤応答性診断に関わるファーマコゲノミクス（PGx）検査の取り扱いの記述を変更しました。

※改訂内容の詳細と対象項目につきましては、次ページ以降の一覧をご参照ください。

株式会社ビー・エム・エル
本　　社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用アプリ B-Book
Google play
Available on the App Store
電子カルテはビー・エム・エル
Qualis クオリス Medical Station

● 新規受託開始項目

既報Informationにてお知らせしました新規受託項目・研究検査項目を、一覧（当報３ページ）にお示しいたしました。

● 掲載内容改訂項目

既報Informationにてお知らせしました検査内容の変更や、所要日数の見直し等により、内容を一部改訂させていただきました。詳細は一覧（当報４～８ページ）にお示しいたしました。

● 掲載削除項目

既報Informationにてお知らせしました受託中止項目を、一覧（当報９ページ）にお示しいたしました。

● その他

1. 採取時の補足マークを追加いたしました。

採血後、遠心分離してください：（遠心）にして保存欄に表示しました。（111，113，114ページ）

2. 薬剤応答性診断に関わるファーマコゲノミクス（PGx）検査の取り扱いの記述を変更しました。

手引き-6　ヒト遺伝子倫理指針対象検査項目のご依頼
「当社では、PGx検査対象項目の受託につきましては、ヒト遺伝子検査受託匿名化依頼書での受託以外に、一般的な実名での依頼書の使用も可能としています。 また、親展報告の取り扱いにつきましてはご相談の上、対応させていただきます。」

3. 参照資料（移植関連検査）

遺伝子型とそれに対応するHLA型（一覧）を削除し、該当検査項目掲載ページ（69ページ）の欄外に日本組織適合性学会のホームページアドレスを記載しました。

- HLA DNAタイピングの種類については、日本組織適合性学会のホームページにて最新情報をご確認ください。（http://jshi.umin.ac.jp/databank/index.html）

4. 参照資料（検体の採取・容器およびご提出方法）

検体の採取・容器およびご提出方法に「採血方法」、「採血時の消毒」、「採取管の記載情報の確認」、「凝固反応の進行の防止」 を追加しました。（177ページ）

「結核菌IFN-γ測定（QFT：クォンティフェロン）の検体採取方法」を追加しました。（179，180ページ）

新規受託開始項目

新検査案内掲載ページ	項目コード	名称	BML Information No.
2,25,166	737、12120	推算GFRcys	2013-22
3,61,166	6831	SP-A（肺サーファクタント蛋白A）	2014-7
24,166	1529	インジウム	2014-6
24,166	1774	マンデル酸（エチルベンゼンの代謝物として）	2013-24
30,166	1979	ベプリジル	2014-5
37,166	700	抗利尿ホルモン（アルギニン・バゾプレッシン）（AVP, ADH）	2014-1
48,166	884	グルカゴン（IRG）	2013-13
65,166	856	View アレルギー 36（View 36）	2013-31
73,167	1846	抗ARS抗体	2014-8
83,167	7035	MAC抗体（抗酸菌抗体定性）	2014-11
130	1540	沈渣-尿	2013-27
142,167	4771	結核菌IFN-γ測定（QFT：クォンティフェロン）	2014-12
142,167	1737	結核菌IFN-γ測定（T-SPOT.TB）	2014-14
157,166	12128	TTR遺伝子変異解析（トランスサイレチン遺伝子変異解析）	2013-33

研究検査の新規項目

34,166	12028	ニロチニブ	2013-16

掲載内容改訂項目（既報分）

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
手引き-4		白血球像	緊急報告値の範囲	芽球等が出現し緊急報告が必要と判断された場合	芽球20%以上	2014-4
2, 25	5276	シスタチンC	基準値	M:0.58～0.87 F:0.47～0.82 mg/L	0.40～0.91 mg/L	2013-21
			測定値	国際標準化対応		
18	427	カルシウム(Ca)	検査方法	比色法(アルセナゾⅢ法)	比色法(OCPC法)	2014-3
			基準値	8.6～10.2 mg/dL (4.3～5.1mEq/L)	8.2～10.0 mg/dL (4.1～5.0mEq/L)	
19	448	浸透圧-血清	単位	mOsm/kgH2O	mOsm/L	2014-3
	120	浸透圧-尿	単位	mOsm/kgH2O	mOsm/L	
	449	浸透圧-透析液	単位	mOsm/kgH2O	mOsm/L	
27	1217	P1NP (インタクト1型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	基準値	M(20～80歳):19.0～83.5 F(閉経前30～44歳): 17.1～64.7 F(閉経後44～83歳): 21.9～79.1 μg/L	M(20～80才):19.0～83.5 F(閉経前30～44才): 14.9～68.8 F(閉経後45～80才): 27.0～109.3 μg/L	2014-3
30	7436	フレカイニド	統一コード	3L905-0000-023-210	3L905-0000-023-204	2014-3
			所要日数	4～6	4～10	
			検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法	
	5881	コハク酸シベンゾリン	統一コード	3L898-0000-022-210	3L898-0000-022-204	2013-21
			検体必要量(mL)	血漿0.3又は血清0.3	血漿1.1又は血清1.1	
			所要日数	3～5	4～7	
			検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法	
32	3397	ガバペンチン	所要日数	3～6	4～10	2013-21
	4237	ラモトリギン	所要日数	3～6	4～10	2013-21
	4238	レベチラセタム	所要日数	3～6	4～10	2013-21
	4307	トピラマート	所要日数	3～6	4～10	2013-21
46	645	テストステロン	基準値	M:142.4～923.1 F:10.8～56.9 ng/dL	M:225.0～1039.0 F:卵胞期33.0～126.0 排卵期36.0～119.0 黄体期41.0～112.0 ng/dL	2013-21
50	4075	シフラ (サイトケラチン19フラグメント)	検査名称	シフラ (サイトケラチン19フラグメント)	サイトケラチン19フラグメント (CYFRA)	2014-4
71	2056	抗核抗体/FEIA法	コードNo.	2056	3715	2014-3
			検査名称	抗核抗体/FEIA法	抗核抗体/EIA法	
			検体必要量(mL)	血清0.3	血清0.2	
			所要日数	2～3	2～4	
			検査方法	FEIA法	EIA法	
			基準値	Ratio 1.00以下	Index値 20.0未満	
			(判定基準)	陽性(+) 1.00を超える 陰性(−) 1.00以下		
	1577	抗ssDNA-IgG抗体定量	コードNo.	1577	696	2014-3
			検体必要量(mL)	血清0.3	血清0.2	
			所要日数	2～3	3～4	
			検査方法	FEIA法	EIA法	
			基準値	7.0未満	40.0未満	
			単位	U/mL	AU/mL	
			(判定基準)	陽性(+) 10.0を超える 疑陽性(±) 7.0以上～10.0以下 陰性(−) 7.0未満		
74	2490	リウマトイド因子(RF)定量	統一コード	5G160-0000-023-062	5G160-0000-023-061	2014-3
			検査方法	ラテックス凝集比濁法	免疫比濁法	
			単位	IU/mL	U/mL	
	779	IgG型リウマトイド因子	検査名称	IgG型リウマトイド因子	IgG型リウマチ因子	2014-4
75	2040	抗ミトコンドリアM2抗体定量	コードNo.	2040	6703	2014-3
			検体必要量(mL)	血清0.3	血清0.2	
			所要日数	2～3	3～6	
			検査方法	FEIA法	EIA法	
			基準値	7.0未満	Index値 7.0未満	
			単位	U/mL		
			(判定基準)	陽性(+) 10.0を超える 疑陽性(±) 7.0以上～10.0以下 陰性(−) 7.0未満		

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
78	2000	抗糸球体基底膜抗体/FEIA	コードNo.	2000	4849	2013-21
			検体必要量(mL)	血清0.3	血清0.2	
			所要日数	2～3	2～5	
			検査方法	FEIA法	EIA法	
			基準値	7.0未満	(−) 10未満	
			単位	U/mL	EU	
			(判定基準)	陽性 10.0を超える 疑陽性 7.0以上～10.0以下 陰性 7.0未満	(−) 10未満 (±) 10以上20未満 (+) 20以上	
82	731	ASO定量(抗ストレプトリジン-O価定量)	検査方法	ラテックス凝集比濁法	ラテックス免疫比濁法	2014-3
			基準値	240以下 IU/mL	成人 244以下 IU/mL	
109	2790	HPV-DNA型判定/PCR-rSSO	検査名称	HPV-DNA 型判定/PCR-rSSO	HPV-DNA 型判定/LAMP-DNAチップ	2013-21
			統一コード	5F100-1405-085-899	5F100-1405-085-883	
			容器	LBC	HPV-1 (一般用) HPV-2 (妊婦用) LBC	
			保存	室温	冷蔵(HPV-1, HPV-2) 室温(LBC)	
			所要日数	3～6	3～9	
			検査方法	PCR-rSSO法	LAMP-電流検出型DNAチップ法	
			備考	報告形式:「陽性」および16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68型の検出された遺伝子型または「検出されず」 ＊複数種類検出された場合には全てご報告。	報告形式:16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68および混合型または「検出されず」 ＊複数種類検出された場合には全てご報告。	
114	5147	HCV核酸定量(HCV-RNA定量/リアルタイムPCR法)	検体必要量(mL)	血清2.0	血清3.5	2014-3
			容器	B-28 遠心	B-22	
	2735	HCVの群別(グループ分類)	統一コード	5F360-1406-023-052	5F360-1406-023-023	2014-3
			検査方法	CLEIA法	EIA法	
127	342	アンチトロンビン活性(AT活性)	基準値	80～130 %	75～125 %	2014-3
	867	アンチトロンビン抗原(AT抗原)	基準値	23.6～33.5 mg/dL	17.0～30.0 mg/dL	2014-3
	3046	プラスミノゲン活性	基準値	80～130 %	M:69～111 F:73～97 %	2014-3
	343	アンチプラスミン活性 (プラスミンインヒビター)	基準値	80～130 %	80～125 %	2014-3
130	1540	沈渣	コードNo.	1540	53	2014-3
157	1844	UGT1A1＊28･＊6	備考	(注) ●下欄参照	【親展報告】匿名化依頼書を使用してください。 報告形式: ＊28: −/−、−/＊28、 ＊28/＊28 ＊6: −/−、−/＊6、＊6/＊6	2013-21
			欄外	UGT1A1＊28･＊6報告形式(報告コメント)の表を追加		
208	12155	HBV薬剤耐性変異解析	コードNo.	12155	277	2014-3
			備考	判 定:「変異なし」、「変異あり」 あるいは「感度以下」 各変異型:「陽性」、「弱陽性」 あるいは「陰性」 ○1 下欄参照	変異判定:「陽性」「弱陽性」 「陰性」 ○下欄参照	
			欄外	○1 HBV薬剤耐性変異解析 ウイルス量が少なく、PCR増幅が認められなかった場合は「感度以下」という判定になります。各変異型の「弱陽性」は、ダイレクトシークエンスなどでは検知が困難な少数の変異ウイルス株の存在(およそ20%以下の存在比率)を意味します。	○ HBV薬剤耐性変異解析 検出された変異型はアミノ酸置換表示で記載します(下表参照)。「弱陽性」は、ダイレクトシークエンスなどでは検知が困難な少数の変異ウイルス株の存在(およそ20%以下の存在比率)を意味します。又、ウイルス量が少なく、PCR増幅が認められなかった場合は「感度以下」と表示します。	
213	4362	顆粒球スクリーニング検査 (好中球貪食機能)	参考基準値	40.0～80.0 %	70.0～90.0 %	2014-3

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)	BML Information No.
222～225		PGx関連検査	備考		親展報告	2014-3
			欄外(注)	ファーマコゲノミクス(PGx)検査のご依頼については、ヒト遺伝子倫理指針対象検査項目のご依頼(手引き-6)をご参照ください。	(注)匿名化依頼書を使用してください。 コードNo.1809:DNA抽出(少量)の同時依頼が必要となります。	
227 228		遺伝子解析(倫理指針項目)	欄外(注)	匿名化依頼書を使用してください。	(注)匿名化依頼書を使用してください。 全血(血液)検体でご依頼の場合、コードNo.1809:DNA抽出(少量)の同時依頼が必要となります。 1検体(血液2mL)につきDNA抽出1依頼で複数項目(6項目まで)検査が可能です。DNA検体の場合は、DNA抽出依頼は不要です。	2014-3
229	9230	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異　2項目セット	欄外(注)	匿名化依頼書を使用してください。	全血(血液)検体でご依頼の場合、コードNo.1809:DNA抽出(少量)の同時依頼が必要となります。 1検体(血液2mL)につきDNA抽出1依頼で複数項目(6項目まで)検査が可能です。DNA検体の場合は、DNA抽出依頼は不要です。	2014-3
	5726	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異　1452G→A変異				
	5727	コレステリルエステル転送蛋白(CETP)遺伝子変異　D442G変異				
	3908	リポ蛋白リパーゼ(LPL)遺伝子変異22項目セット				
	5845	アポリポ蛋白E遺伝子型(genotype)				
231	2995	骨塩定量検査	欄外	原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版) 男性 cut off値の追加	原発性骨粗鬆症の診断基準(2000年改訂版)	2014-3
235	0677	水道水検査	水質基準項目	基準番号 9　亜硝酸態窒素の追加		2014-9

掲載内容改訂項目

ページ	項目コード	名称	変更部分	変更点(新)	変更点(旧)
手引き−4		総ビリルビン	緊急報告値の範囲	12.0 mg/dL以上	12mg/dL以上
		尿素窒素	緊急報告値の範囲	80.0 以上mg/dL	80以上mg/dL
		プロカインアミド	緊急報告値の範囲	12.00 以上 μg/mL	12.0以上 μg/mL
		バルプロ酸ナトリウム	緊急報告値の範囲	150 以上 μg/mL	150.0以上 μg/mL
		リチウム	緊急報告値の範囲	2.00 以上 mEq/L	2.0以上 mEq/L
2, 25	2696	推算GFRcreat		報告桁数小数1位のコードNo.を記載	記載なし
4		アミノ酸分析　基準値	欄外	フィッシャー比 = 分岐鎖アミノ酸(BCAA)/芳香族アミノ酸(AAA) = (Val+Leu+Ile)/(Phe+Tyr)	
16	1940	結石分析(成分比率)	検査名称	結石分析(成分比率)	結石分析定量(成分比率)
28,55,60	5958	1CTP (1型コラーゲン-C-テロペプチド)	実施料・判断料の表示	※ (欄外で説明)	170 判生Ⅱ ※
31	3571	トリメタジオン	統一コード	3L205-0000-023-210	3L205-0000-023-202
			検査方法	LC-MS/MS法	GC法
32	666	カルバマゼピン	統一コード	3L115-0000-023-024	3L115-0000-023-062
			検査方法	EIA法	ラテックス凝集比濁法
34	2660	イマチニブ	統一コード	3M750-0000-022-210	
69	3435	HLA-DQA1遺伝子型	検査名称	HLA-DQA1遺伝子型 (DQA1 DNAタイピング)	HLA-DQA1遺伝子型 (HLA-DQA1 DNAタイピング)
75	765	抗ミトコンドリア抗体定量	検査名称	抗ミトコンドリア抗体定量 (AMA定量) (抗ミトコンドリア抗体半定量)	抗ミトコンドリア抗体定量 (AMA定量)
79	922、7480	RPR法　定量	検査名称	RPR法　定量 (RPR法　半定量)	RPR法　定量
	911	TP抗体 定性	検査名称	TP抗体 定性 (梅毒トレポネーマ抗体)	TP抗体 定性 (梅毒トレポネーマ抗体; TPHA)
	916、7212	TP抗体 半定量	検査名称	TP抗体 半定量 (梅毒トレポネーマ抗体)	TP抗体 半定量 (梅毒トレポネーマ抗体; TPHA)
	920	FTA-ABS法　定量	検査名称	FTA-ABS法　定量 (FTA-ABS法　半定量)	FTA-ABS法　定量
80	1209	淋菌/リアルタイムPCR	備考	専用容器以外では検査できません。	汚染の影響を受けやすい検査法のため、核酸増幅法以外の検査項目との重複依頼は避けてください。
	1018	淋菌及びクラミジア・トラコマチス/リアルタイムPCR			
81	1059	クラミジア・トラコマチス/リアルタイムPCR			
92	6662	麻疹/PA	外部委託先の記号		K2
			保存	冷蔵	凍結
102	5201	単純ヘルペス分離培養	検体必要量	咽頭ぬぐい液、結膜ぬぐい液	結膜、咽頭ぬぐい液
	7905	ウイルス分離	検体必要量	咽頭ぬぐい液、結膜ぬぐい液	咽頭・結膜ぬぐい液
104	2664	サイトメガロウイルス抗原C10,C11	統一コード	5F194-1421-019-173	5F194-1410-019-171
	3701	サイトメガロウイルス抗原C7−HRP	統一コード	5F194-1422-019-174	5F194-1410-019-171
111	5148	HIV-1RNA定量 (HIV-1核酸定量/リアルタイムPCR法)	検査名称	HIV-1RNA定量 (HIV-1核酸定量/リアルタイムPCR法)	HIV-1RNA定量
			欄外	HIV-1RNA定量の結果表示の表を追加	
112	7461	HA-IgM抗体	備考	【チャート報告書】	
	7460	HA-IgG抗体	備考	【チャート報告書】	
113	6676	HBV-DNA定量/リアルタイムPCR法 (HBV核酸定量/リアル)	欄外	HBV-DNA定量/リアルタイムPCR法の結果表示の表を追加	
	3395	HBV遺伝子型/PCR-Invader	検査名称	HBV遺伝子型/PCR-Invader (HBVサブジェノタイプ判定検査)	HBV遺伝子型/PCR-Invader
114	7389	HCV抗体(3rd) /CLEIA	備考	【チャート報告書】 C型肝炎ウイルス感染の診断は本検査による検査結果のみで行わず、HCV-RNA測定等、他の検査結果及び臨床経過を考慮して総合的にご判断くださるようお願いします。	
	5147	HCV核酸定量 (HCV-RNA定量/リアルタイムPCR法)	欄外	HCV核酸定量の結果表示の表を追加	

117	57247	血液幹細胞絶対数	検体必要量(mL)	幹細胞採取液　0.5 mL (10^7 ～ 10^8 細胞)	幹細胞採取液
159	5466	動物組織標本作製	外部委託先の記号	J	
	5467	動物ブロック作成	外部委託先の記号	J	
	3156	CD作製（1検体につき作製）	追加	別紙の写真撮影依頼明細書に必要事項を記入の上、病理組織検査依頼書に添付してご提出ください。(弊社診断分のみ実施)	
213	283	NK活性	保存	必ず室温、室温、冷蔵厳禁、＊開封厳禁	必ず室温、室温、＊開封厳禁
220	56730	MLL/ENL定量	統一コード	8C447-9962-019-875	8C447-9962-019-880
233	4769	無菌試験	備考	〔材料〕医療用器具のふきとり物、水等	〔材料〕医療用器具のふきとり物、水、STA培地等
	4730	レジオネラ菌	備考	〔材料〕飲料水、プール水、浴槽水、クーリングタワー水、塩素殺菌剤が混入している水においては、「ハイポ入り(塩素中和剤)滅菌剤採水瓶100mL」をご使用ください。	〔材料〕クーリングタワー水、浴槽水、塩素殺菌剤が混入している水(飲料水、プール水、浴槽水等)においては「ハイポ入り(塩素中和剤)滅菌剤採水瓶100mL」をご使用ください。

掲載削除項目

項　目 コード	名称	項目補足	BML Information No.
3314	HbA1c 併記	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
2690	HbA1c（JDS）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
4625	骨型 ALP/PAGE 法	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
229	リゾチーム - 糞便	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
572	カロテン（カロチン）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
2225	尿酸クリアランス	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
563	尿素クリアランス	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
554	ACCR（アミラーゼ・クレアチニンクリアランス比）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
570	リン再吸収率試験	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
2291	PTH-C（副甲状腺ホルモン -C 末端）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
702	RA テスト	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
4227	尿中レジオネラ抗原	2014 年 5 月末にて中止	2014-13
2287	尿素呼気試験 /GC-MS 法（ユービット）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
714	トキソプラズマ抗体半定量 /PHA 法	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
5606	HIV-1/HIV-2 抗体鑑別試験	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6290	CD44	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6291	CD54	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6287	CD26	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6288	CD28	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6293	CD117	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6294	CD122	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
5085	CD4×CD29	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
5790	CD3×CD25	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
4149	CD8×CD25	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
292	リンパ球幼若化検査（PWM）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
53	沈渣 - 尿	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
6423	ヘリコバクター・ピロリ /PCR 法	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
5675	IL-12 p40	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
3492	可溶性 ELAM-1	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
1809	DNA 抽出（少量）	2014 年 3 月末にて中止	2014-3
5728	コレステリルエステル転送蛋白（CETP）遺伝子 Taq1B 多型	2014 年 3 月末にて中止	2014-3

● 容器

容器変更

容器名称	新	旧
B-28 ウイルス遺伝子検査用 （血清）		

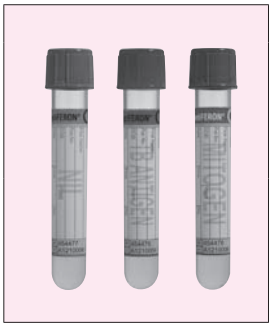
主な適用検査項目

容器名称	新	旧
B-15 アプロチニン入EDTA管	HANP、グルカゴン、 PTH関連蛋白インタクト 採血後直ちに冷却下で血漿分離し、上清を分注して密栓した上で凍結保存	HANP、 PTH関連蛋白インタクト 採血後直ちに冷却下で血漿分離し、上清を分注して密栓した上で凍結保存
O-97 遺伝子診断検査骨髄液用	容器は到着後、凍結保存してください。（ドライアイス不可） 使用時に解凍していただき、濁りや溶液が変色している場合は使用しないでください。 検体採取後は冷蔵でご提出ください。	使用時は37℃で解凍してください。 ※溶液が変色している場合は使用しないでください。
B-23 細胞性免疫検査 （組織・肺洗浄液など 血液・骨髄液以外の材料用）		※万一濁りがあったり液色が真赤になったものは、使用しないでください。 材料は無菌的に移し浮遊させてください。 （※容器は到着後、凍結保存してください。（ドライアイス使用不可））
X-2 染色体検査骨髄液用 細胞性免疫検査骨髄液用		使用時は37℃で解凍してください。

容器名称	新	旧
HPV-1 HPV容器（一般用）	ヒトパピローマウイルス （HPV）-DNA （高リスク型） （低リスク型）	ヒトパピローマウイルス （HPV）-DNA （高リスク型） （低リスク型） （型判定）
HPV-2 HPV容器（妊婦用）	ヒトパピローマウイルス （HPV）-DNA （高リスク型） （低リスク型）	ヒトパピローマウイルス （HPV）-DNA （高リスク型） （低リスク型） （型判定）

新規掲載容器

容器名称
QFT 結核菌IFN-γ測定 （QFT：クォンティフェロン）専用
採取量又は容量：真空採血量 各1mL 容器の貯蔵方法：4～25℃（冷蔵推奨） 有効期間：15か月



掲載削除容器

容器名称
B-22 ウイルス遺伝子検査用（血清）